

デザイナーってどんな仕事をしてるの?

会社やお店の情報を魅力的に伝えるお手伝いをしているよ。

デザイナーと言っても様々なデザイナーがいます。ざっしを作るエディトリアルデザイナー、広告を作る広告デザイナー、ブランドを作るためのサポートをするブランディングデザイナーなど様々。どのデザイナーも、情報を見やすく魅力的に伝える仕事をしています。



デザインを通して会社やお店を作ります

お店を始めたいと思っている依頼主様と一緒にお店を作っていくのもデザイナーのお仕事。お店全体の雰囲気やロゴなども考えます。「このお店おしゃれだな」、「この商品いいな」と思ってもらったり、チラシなどを手に取ってもらったりするためにみんなで工夫して考え、絵をかいたり写真を撮影したり、様々なアイデアを「かたち」にする仕事をです。



ロゴデザインは会社やお店の顔となる大切な部分です。お店の想いやメッセージなどを分かりやすく表現します。

商品のパッケージはどうすればお客様にすてきだと思ってもらえるかを考えながら、商品の特徴が伝わるようなデザインをします。



依頼主と話し合いながら、いろいろな角度から何度も撮影をくり返して、ベストショットをえらぶんだね!

依頼主の頭の中にあるイメージをデザインを通してかたちにする仕事です。どんなデザインなら魅力的に伝えられるか日々考えて仕事をしています。自分がデザインしたお店や商品をえらび、よろこんでいるお客様の様子を見るのはうれしく思います。

アートディレクター

水本 浩嗣さん



デザイナーの仕事がスムーズに進むようにサポートする仕事がメインです。プロジェクトの前準備やリサーチ・業務作業などたくさんの業務がありますが、プロジェクトが成功してお客様によろこんでもらえるととてもうれしいです。

マネージャー

aikaさん



お店ができるまで

1.打ち合わせ



どんなお店にして、どんなお客様に来てもらいたいのかを話し合いながら方向性を考えていきます。

2.現地調査



お店を出す場所のちょうさを行います。さらに依頼主と一緒にイメージをふくらませます。

3.リサーチ



お店を出すエリアの人の流れや近くのお店の情報など、細かくリサーチを行います。

4.お店のデザイン



どんなお店のデザインにするか下絵(下絵)をかいて、パソコンでお店のイメージを作ります。

5.販促物のデザイン



お店がオープンする前に、ショッピングカードやチラシなど、お店を伝える印刷物などを作ります。

6.オープン



看板やお店の中などが仕上がりたら、いよいよオープンです!

ここにも
注目!!



会社やお店のホームページの制作も行っています。



デザインの専門誌で過去に作った作品なども紹介されています。

